

- 6月12日〔月〕
第1回大規模スポーツ施設の在り方検討委員会
- 6月14日〔水〕
県政ビジョン策定有識者委員会(鹿児島地区)
- 6月18日〔日〕
「かごしま青年塾」開講式・現地研修
- 6月19日〔月〕
鹿児島県開発促進協議会総会
- 6月22日〔木〕
駐日ベトナム大使の知事表敬訪問
- 7月6日〔木〕
「子どもの県内就職を考える」
保護者のための県内企業説明会
- 7月9日〔日〕
知事と語るろう車座対話(南さつま市)
- 7月10日〔月〕～8月10日〔木〕
自動車税納税お知らせセンター開設
- 7月16日〔日〕～8月6日〔日〕
霧島国際音楽祭
- 7月19日〔水〕～20日〔木〕
日EU・EPAへの対応に関する国への緊急要請
- 7月20日〔木〕
県政ビジョン策定有識者委員会(東京地区)
- 7月21日〔金〕
かごしま自転車条例・夏の交通事故防止運動
啓発イベント
- 7月21日〔金〕～24日〔月〕
鹿児島・岐阜青少年ふれあい交流
- 7月22日〔土〕
佐多岬観光施設「公園エントランス」
供用開始記念式典
- 8月9日〔水〕
福祉・保健医療職場就職ガイダンス

6/14〔水〕
7/20〔木〕

県政ビジョン策定有識者委員会(鹿児島地区・東京地区)



鹿児島市開催の様子

県政ビジョン策定有識者委員会を6月14日に鹿児島市で、7月20日に東京都でそれぞれ開催しました。

この委員会は、県政ビジョンの策定に当たり、さまざまな観点からご意見を伺うために設置したもので、県内外の有識者の方々からおおむね10年後の鹿児島のありべき姿や今後目指すべき方向性などについてご意見をいただいたところです。

今後、この委員会をはじめ、県議会や県民の皆さまのご意見を十分にお聞きしながら、平成29年度中に新しい県政ビジョンを策定する予定です。



東京都開催の様子

6/18
〔日〕

「かごしま青年塾」開講式・現地研修



次世代の地域を支えるリーダーを育成するために「かごしま青年塾」を開講しました。

第一期生となった60人の塾生は、開講式で、基調講演や明治維新に関する講話を受講しました。さらに現地研修として県内で先進的な取り組みを行っている企業を訪問し、意見交換などを行いました。

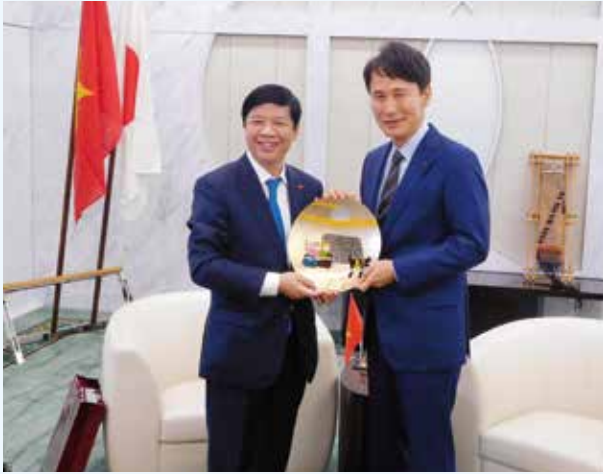
研修を終えた塾生たちは、生活や地域の中で実践したいことが明確になり、自身の新たな課題を見つけ出したようでした。

今後、来年2月まで、定期的に講演や交流会などが行われます。



6/22
[木]

駐日ベトナム大使の知事表敬訪問



グエン・クオック・クオン駐日本国ベトナム大使が、県庁を訪問し、三反園知事と会談しました。

クオン大使は、ベトナムの経済成長の現状などについて説明され、本県とベトナムの交流の活発化について期待の言葉を述べられました。知事からは、黒毛和牛など日本一の生産量を誇る農畜水産物や温泉など、鹿児島県の魅力を紹介するとともに、若者の人材交流の重要性について話したほか、航空路線の開設に向けて、大使へ支援を依頼しました。

また、会談では、県とベトナム大使館が協力して両地域の交流を盛り上げていくことが確認されました。



7/6
[木]

「子どもの県内就職を考える」保護者のための県内企業説明会



保護者のための県内企業説明会を初めて開催しました。

この説明会は、子どもの就職を考える保護者に対して県内企業が自社の魅力を直接PRすることで、新規学卒者などの就職選択肢の拡大と県内就職を促進する目的で行われました。

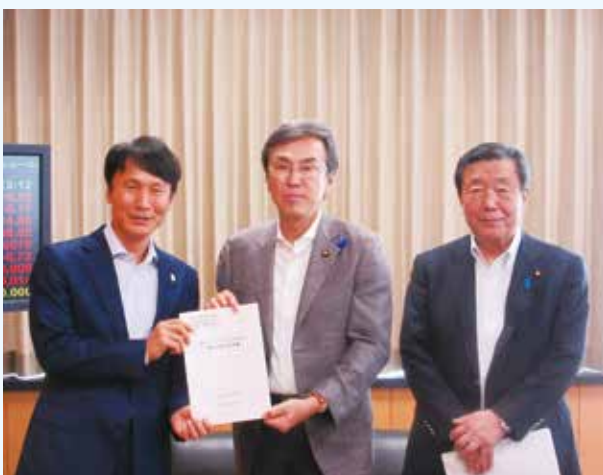
当日は、県内企業98社の採用担当者と136人の保護者が参加し、熱心な情報交換が行われました。

参加した保護者からは「鹿児島にも良い企業がある」、「色々な企業の話詳しく聞くことができてよかった」といった感想が聞かれました。



7/19[水]
▼
7/20[木]

日EU・EPAへの対応に関する国への緊急要請



日本とEUとのEPA交渉の大枠合意を受けて、三反園知事が政府のTPP等総合対策本部の副本部長である内閣府の石原伸晃経済財政・再生大臣と農林水産省の矢倉克夫大臣政務官に対して、緊急要請を行いました。

今回の合意は、本県農林水産業へ多大な影響が危惧されることから、①農林水産業への影響と対策について情報提供と説明を行うこと②農林漁業者が安心して経営を継続できるよう万全の対策を講じること③EUへの輸出増大に向けた条件整備を図ることなどを要請し、意見交換しました。



7/21
[金]

かごしま自転車条例・夏の交通事故防止運動啓発イベント



かごしま自転車条例と夏の交通事故防止運動の啓発イベントを鹿児島中央駅東口で開催しました。

このイベントは、県民の皆さまに交通事故をなくす気運を高めてもらい、交通事故を抑止するために開催されたもので、交通安全子供自転車鹿児島県大会で今年優勝した、南さつま市立長屋小学校の児童による自転車の模範運転が行われ、見事な運転テクニックが披露されました。

また、通行中の方々に10月1日から義務化される自転車損害賠償保険への加入などについて呼びかけを行いました。



7/21[金]
▼
7/24[月]

鹿児島・岐阜青少年ふれあい交流



鹿児島・岐阜青少年ふれあい交流は、宝暦年間に木曾三川の治水工事を成し遂げた薩摩義士の偉業を縁として、両県が姉妹県盟約を締結したことをきっかけに、昭和47年からそれぞれの青少年相互の訪問を通じて実施されており、今年で46回目となります。

今回は、本県の青少年20名が岐阜県を訪問し、薩摩義士ゆかりの治水神社や天照寺で両県の歴史的な深い関わり合いを学ぶとともに杉原千畝記念館や関ヶ原の古戦場巡りなどにより、岐阜県の歴史・文化・自然を体感しました。

また、グループ討議などの交流活動を通して、両県の友情の絆をより一層深めることができました。



7/22
[土]

佐多岬観光施設「公園エントランス」供用開始記念式典



県が整備を進めてきた佐多岬観光施設「公園エントランス」の供用開始記念式典を開催しました。

当日は、南大隅町や観光業界の方々など、多くの皆さまにご列席いただき、新たな施設の完成を祝いました。式典終了後は一般供用を開始し、さっそく県内外から多くの観光客が新しくなった施設で、佐多岬からの絶景を楽しんでいました。

本土最南端という貴重な観光資源である佐多岬が「来て、見て、感動する」観光拠点として、これまで以上に本県の観光振興や地域の発展に大いに寄与することが期待されます。

